

科目名		図学			
担当教員		細海 幹人		実務授業の有無	有
対象学科		測量建設科	対象学年	1	開講時期
必修・選択		必修	授業形式	講義	時間数
授業概要、目的、授業の進め方		CADの利用が多くなっていますが、手書きによる作図も必要な技術です。そのため、基本的な作図方法を段階的に学習して行きます。			
学習目標 (到達目標)		図学の基本を理解し、それに合わせた作図が出来るようになる			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		プリント			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	数字・線①			基本的な数字の書体と実線の書き方	
2	数字・線②			線の種類とその用途	
3	寸法線・数字			寸法記入の原則、数字の位置・大きさ	
4	尺度・レイアウト			図面の大きさに合わせた尺度の決定	
5	第三角法			一番多く使われる第三角法による作図方法	
6	曲線			曲線を描く各種方法 (sin,cosカーブを雲形定規を使って作図)	
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
課題					各テーマごとに講義を行った後、実際に線・数字・図を書いてみます。そのため理解度の判断は提出物にて行います。
100 %	%	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		建設会社において測量を含む施工管理実務15年			